

ぐるり30

～自治調査会だより～

2017
7

No. 046

〔発行日〕
2017.7.1



【写真提供】八丈町 【撮影場所】大坂トンネル展望台

- ▶平成 29 年度 調査研究結果発表シンポジウムのお知らせ…… 2
- ▶平成 28 年度 調査研究報告書の紹介
「多摩・島しょ地域におけるスポーツを活用した地域活性化に関する
調査研究 ～スポーツコミッションの機能に着目して～ 報告書」… 3
- ▶オール東京 6 2 市区町村共同事業
みどり東京・温暖化防止プロジェクト市町村助成事業紹介… 4
稲城市 出来ることから始めよう！『地球温暖化防止プロジェクト
in 稲城』（環境学習事業）
羽村市 リユース食器貸出事業
青ヶ島村 青ヶ島村庁舎 LED 照明導入促進事業
みどり東京フォトコンテスト募集…………… 5

- ▶多摩交流センターだより
・多摩発・遠隔生涯学習講座 7・8 月開催予定の講座案内… 6
・東京雑学大学 8 月講義案内…………… 6
・TAMA 市民塾・日曜講座のお知らせ…………… 7
- ▶編集後記…………… 7
- ▶とっておきスポット～“ココ”ご存じですか？～八丈町…… 8

Contents

7月の内容

公益財団法人

東京市町村自治調査会

(公財) 東京市町村自治調査会
平成29年度 調査研究結果発表シンポジウム

参加
無料

「多摩・島しょ地域」× 「スポーツ」でまちを元気に ～スポーツが持つ力とスポーツコミッションの可能性～

当調査会は多摩・島しょ地域の自治の振興や住民福祉の増進に寄与することを目的に、活動の一環として市町村の自治に関する調査研究を行っております。

本紙6月号(No.45)でもお知らせしておりましたが、今年度は、昨年度に行った「多摩・島しょ地域におけるスポーツを活用した地域活性化に関する調査研究～スポーツコミッションの機能に着目して～」(調査研究の概要は次ページ)の成果を踏まえて開催いたします。

日時 平成29年
7月6日(木)
13:30～16:45(12:30受付開始)

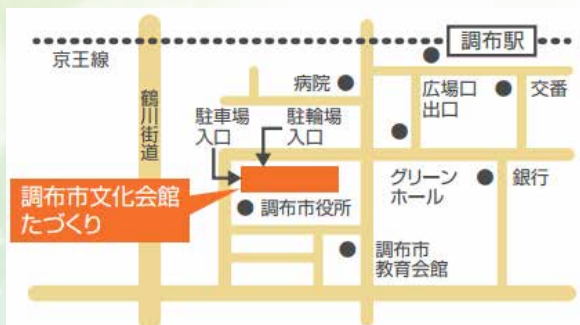
会場案内

調布市文化会館たづくり (くすのきホール)

〒182-0026 調布市小島町2-33-1

□ アクセス

京王線 調布駅 中央口改札 広場口出口から徒歩4分
(有料駐車場・無料駐輪場あり)



プログラム ※手話通訳・要約筆記あり

○基調講演

「スポーツを活かした地域づくりと活動組織としてのスポーツコミッション」

木田 悟 (一財)日本スポーツコミッション 理事長

○調査研究結果発表

「多摩・島しょ地域におけるスポーツを活かした地域づくりに関する調査結果～スポーツコミッションの機能に注目して～」

斎藤 太一 (公財)東京市町村自治調査会 研究員

○事例紹介

「行政と連携したスポーツコミッションの設立と活動」

石本 直樹 (一社)志摩スポーツコミッション 事務局長

「広域連携を目指したスポーツコミッションの設立と活動」

酒井 修一 NPO法人 ふじさんスポーツコミッション協会 事務局長

「総合型地域スポーツクラブを活かした地域づくり組織と活動」

桑田 健秀 NPO法人 地域総合スポーツ倶楽部・ピボットフット 理事長

○トークセッション

「スポーツコミッションの設立背景と活動及び今後の方向性について」

木田 悟 (一財)日本スポーツコミッション 理事長

白枝 淳一 NPO法人 出雲スポーツ振興21 専務理事

青山 佳代 宇都市 総合政策部 文化・スポーツ振興課長

参加方法

参加者の申込み状況によっては当日参加が可能です。申込み状況は随時公開しておりますので、当日参加ご希望の方(事前に申込みをされていない方)は、下記専用ホームページにてご確認の上、お越しください。

(<https://req.qubo.jp/tamasympo2017/form/tokyo>)

※シンポジウムの事前申込みは6月26日(月)で締め切っておりますのでご了承ください。

※多摩・島しょ地域自治体職員の方で申込みをされておらず参加ご希望の方は、参加方法が異なりますので、各自治体の研修担当にご確認ください。

平成28年度 調査研究報告書の紹介

本紙5月号(No.44)で概要を紹介した平成28年度の調査研究報告書のうち、4件の単年度調査研究報告書について、隔月で詳細を紹介していきます。今号では、「多摩・島しょ地域におけるスポーツを活用した地域活性化に関する調査研究～スポーツコミッションの機能に着目して～報告書」を紹介します。

多摩・島しょ地域におけるスポーツを活用した地域活性化に関する調査研究 ～スポーツコミッションの機能に着目して～ 報告書

1. 背景・目的

スポーツの効用は、健康増進による医療費削減、地域コミュニティの醸成及び経済活性化等、自治体施策の様々な分野で見ることができます。しかし、各分野における事業の効果を最大限に活かしていくためには、関係機関の連携が必要であり、先進自治体ではコーディネートを行う組織として「スポーツコミッション」の設置が進められています。

本調査研究は、スポーツが持つ様々な効用を「総合的なまちづくり」につなげるために、スポーツコミッションの機能に着目した推進体制のあり方を提示することを目的に実施しました。



2. 多摩・島しょ地域におけるスポーツ活用の現状と課題

(1) 様々な地域特性(立地条件・自治体規模などによる差異)による課題

- ・ 人口規模等の違いや自然環境を含めた地理的条件の多様さを考慮したスポーツ活用の取組が必要
- ・ 多様な住民層の存在を考慮し、人口の過疎高齢化等々に配慮した取組が必要

(2) 地域活性化の手段としての「スポーツ」活用の視点

- ・ スポーツが様々な地域活性化に結び付くことから、積極的に活用する視点が重要

(3) 2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機に

- ・ 「レガシーの創出」を睨んで、スポーツの活用を行政内横断的取組へ転換することが必要

3. 多摩・島しょ地域におけるスポーツコミッション設立に向けての提言

現状と課題を踏まえ、多摩・島しょ地域の自治体に向けて、以下の提言をしました。

(1) 地域の活性化にスポーツを活用する

- ①「体育」から「スポーツ」へ転換する
- ②スポーツ部署はまちづくりや地域の活性化を進める部署と連携する

(2) 大規模なスポーツイベントを契機と捉える

- ①キャンプ誘致やイベント開催などに取り組む目的を再確認する
- ②きっかけ、気運の高まりを活かす
- ③東京オリンピック・パラリンピックを契機として障がいへの理解を普及、促進する

(3) 地域の特性に合った組織づくりを行う

- ①組織の設立に必要なことを把握する
- ②スポーツコミッションを複合型組織[※]の1つの機能とする
- ③スポーツコミッションは広域的な取組又は組織とする
- ④地域環境の違いを認識して取り組む

(4) 自立し継続する組織づくりを行う

- ①身の丈にあった事業を行う
- ②組織の自立をサポートする
- ③モチベーションを維持する

※スポーツの外に観光やフィルムコミッションなどの機能を持たせた組織



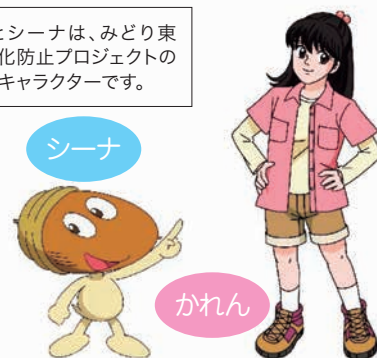
オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村助成事業紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された事業を紹介します。

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。



① 稲城市

出来ることから始めよう!『地球温暖化防止プロジェクトin稲城』(環境学習事業)

稲城市では、調理や食事を通して省エネへの意識啓発を行うことを目的に、小学3年生以上とその保護者を対象として、夏休みの2日間で、小学生エコ・クッキング教室を開催しています。

エコ・クッキングとは、食べ物を無駄なく使う、エネルギーや水を大切にすること、ごみを減らすなどのコツを調理や食事をする中で楽しく学ぶものです。

この事業を通して親子の絆を深め、併せて同世代の子どもたちと環境について学ぶことができ、好評をいただいています。

【問合せ先】稲城市 環境課 TEL:042-378-2111



② 羽村市

リユース食器貸出事業

羽村市では、市内の団体、事業者、個人の方が行うイベントにリユース食器の貸出しを行っています。リユース食器を使用し、廃棄物となってしまう使い捨て容器を削減することで、二酸化炭素の排出を抑制し、低炭素な事業や生活を推進しています。

バイオマスプラスチック製の食器も取り揃えており、使い終わった食器は洗浄する必要もなく、返却するだけ。手間がかからず、ごみを出さないイベントが実現!

実際にご利用をいただいた皆さんからは、「ゴミも出ないし、便利でエコ!」という声をいただいています。

【問合せ先】羽村市 環境保全課 TEL:042-555-1111



③ 青ヶ島村

青ヶ島村庁舎LED照明導入促進事業

青ヶ島村庁舎は、昭和40年代に建築され、設備の老朽化が進んでいます。また、数度の増築をしていることもあり、電気や通信などの配線等もかなり複雑になるなど、業務の電子化に対応するのが限界にきています。

平成23年度より、段階的に庁舎の改装を進めてきましたが、開始当時はまだ現在ほど安価なLEDの照明器具が多く普及していなかったこともあり、通常の電灯を使用していました。

現在はCO₂や電気使用量、また、電球類の交換頻度の減少などを検討し、本事業を活用しながらLED照明への更新に取り組んでいます。

【問合せ先】青ヶ島村 総務課 TEL:04996-9-0111





オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

みどり東京フォトコンテスト募集

応募締切

9月30日^土まで

(当日消印有効)

本プロジェクトでは、「残しておきたい、もっと増やしたい、東京のみどり」をテーマにフォトコンテストを実施します。あなたの写真で東京のみどりを伝え、みどりを見直すきっかけにつなげてみませんか。



応募方法 応募用紙(コピー可)に必要事項を記入し、作品の裏側に貼ってご応募ください。

※応募用紙は「みどり東京フォトコンテストホームページ」からプリントできます。

応募部門

①街中みどり	②公園みどり
③里山・島みどり	④湖・滝・海・川みどり
⑤自由にみどり	⑥環境活動

応募サイズ はがきサイズ～ワイド4切

※ご注意ください 被写体が人物の場合、ご応募に関しては必ず被写体ご本人(ご本人が未成年の場合は親権者)の承諾を得てください。他人の著作権・肖像権を侵害するような行為が行われた場合、それに関するトラブルの責任は一切負いかねます。

【詳しくはホームページをご覧ください。】

みどり東京フォトコンテストホームページ

<http://all62.jp/midori-photocon/>

作品応募先

〒102-0075 東京都千代田区三番町1-5 B1
一般社団法人日本フォトコンテスト協会内
みどり東京フォトコンテスト事務局

応募に関する問合せ先

みどり東京フォトコンテスト事務局(日本フォトコンテスト協会内)
TEL.03-3230-2610(平日10:00～18:00)

どどん!! 今年の夏は
三つのジャンボ祭り

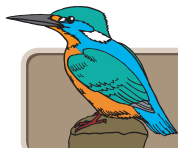
サマージャンボミニ 1億円 1等 1億円×45本 (発光総額270億円×9ユニットの場合)	サマージャンボ 7億円 1等・前後賞合わせて7億円 1等 5億円、前後賞各1億円	サマージャンボプチ 100万 1等 100万円×5,000本 (発光総額150億円×5ユニットの場合)
--	---	--

7月18日(火) 同時発売!

2017年市町村振興宝くじ

発売期間:7月18日(火)～8月10日(木)
抽せん日:8月20日(日)

公益財団法人 東京都区市町村振興協会 この宝くじの収益金は区市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。 各1枚300円



多摩交流センターだより

インターネット
放送による

多摩発・遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会共催

後援：武蔵野市教育委員会

7・8月開催予定の講座案内



161回

題 名

役者が語る 能の魅力

日 時 平成29年7月13日(木) 14:30から約1時間

講 師 青木 健一 氏(シテ方観世流能楽師、(公財)梅若研能会所属・同評議員、
(公社)能楽協会会員、元東京芸術大学邦楽科能楽助手)

内 容 普段あまり触れる機会が多くない能の魅力を、能役者だからこそ語れる視点
でご紹介します。能の演劇的特徴や歴史はもちろん、はじめて能をご覧になる
方へ失敗しない曲目選びも伝授します。身近だけど縁遠い能の世界を知ることが、新たな自分との出会い
でもあります。この講座で日本の伝統芸能「能」の奥深さを感じてもらえれば何よりです。



162回

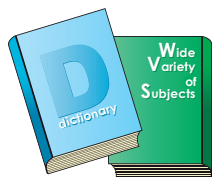
題 名 物を測る 日 時 平成29年8月10日(木) 14:30から約1時間

講 師 水戸部 和幸 氏(株)向陽技術研究所代表取締役

- 受 講 料 無料(ただし資料代100円)
- メイン会場 多摩交流センター 第2会議室(申込みは必要ありません。直接会場にお越しください。)
- サテライト会場 武蔵野市かたらいの道
- ライブ中継・VOD視聴について

多摩発・遠隔生涯学習講座のホームページ(<http://zsgn.dp-21.net/tsgn/>)から無料で、当日の講座の視聴(ライブ中継)
や過去の講座を視聴(VOD視聴)することができます。

問合せ先: TEL 070-2648-3520(高原) TEL 0422-52-0908(菅原)



特定非営利活動法人

東京雑学大学

平成29年8月講義案内

(受講料：会員は無料、会員でない方は8月10日を除き1回500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	会場
第1097回	8月3日(木) 14:00から	2017年の南極状況～温暖化の 南極で生きる生物について	大場 誠司 氏 (環境コンサルタント、 元伊藤忠建材CSR・内部総括推進室長)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 徒歩8分)
第1098回 ※	8月10日(木) 14:30から	物を測る	水戸部 和幸 氏 (株)向陽技術研究所代表取締役	遠隔視聴(サテライト)会場 武蔵野市かたらいの道 (JR三鷹駅北口 徒歩3分)
第1099回	8月17日(木) 14:00から	最近の国際情勢	加藤 朗 氏 (桜美林大学教授)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 徒歩8分)
第1100回	8月24日(木) 14:00から	液晶アクティブ光学素子が開く 光の未来	橋本 信幸 氏 (シチズン時計(株)研究開発センター上席技術員)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

※第1098回は、第162回多摩発・遠隔生涯学習講座と共同で実施します。メイン会場は多摩交流センターです。

[問合せ先] TEL 042-465-3741(浅田) TEL 0422-52-0908(菅原)

TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ

第110回 多摩の奈良・平安時代の仏像

【講師】 齊藤 経生 氏

八王子市、府中市、福生市、羽村市の仏像等の悉皆調査に従事。また東京都主管の薬王院、高幡不動、大悲願寺の総合調査における彫刻、絵画の調査に従事。八王子市、日野市、東大和市、あきる野市の文化財審議委員を歴任。東京都知事表彰、文部科学大臣表彰受賞。専門は仏像彫刻史。女子美術大学名誉教授。

【内容】 多摩地区は、奥多摩や檜原などの山間部から、多摩川の流れに沿って平野部・都市部が広がり大変自然に恵まれた地域です。ひとびとの暮らしも縄文時代以来長い歴史とともに現在に至るまで連綿として継承されています。調布市・深大寺をはじめ、国分寺市（国分尼寺出土）、奥多摩町・小河内神社、八王子市・蓮生寺ほか多摩の寺社に伝わる奈良時代から平安時代の仏像を概説します。なお、スライド映写を多用し、仏像鑑賞の一助とします。

日時 平成29年7月16日(日) 14:00～16:00
場所 多摩交流センター会議室
京王線府中駅北口 府中駅北第2庁舎6階
(府中市寿町1-5-1)
申込方法 当日会場にお越しください。
先着50名までとさせていただきます。
受講料 無 料
問合せ先 多摩交流センター内 TAMA市民塾
TEL 042-335-0111

TAMA市民塾
講師募集

平成29年8月1日(火)～9月15日(金)

※詳細については、「ぐるり39」8月号に掲載します。

資格は問いません

「好き」をかたちに
できますあなたも
教えてみましょうあなたを必要と
している人がいますさあ、あなたの
出番です!

「多摩交流センターだより」の問合せ先

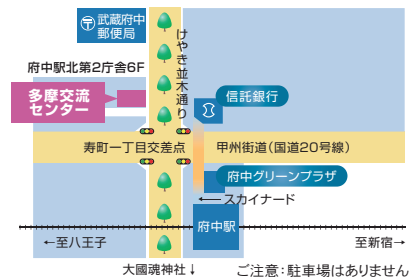
(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/> (当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆ 多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



編集後記

○ いよいよ夏本番を迎えます。本冊子、夏季の表紙は毎年恒例で島しょ町村の美しい景色を掲載しており、今月号は八丈島です。

最終面の「とっておきスポット」も八丈町を紹介しています。東京の宝島である東京諸島を、ぜひ、夏休みの旅行先候補に入れてください。

○ さて、2ページのお知らせのとおり、7月6日(木)には、調布市文化会館たづくり「くすのきホール」で当調査会の調査研究結果発表シンポジウムを開催いたします。

テーマは『「多摩・島しょ地域」×「スポーツ」でまちを元気に～スポーツが持つ力とスポーツコミッションの可能性～』です。

○ スポーツの持つ力は多様で、ひとことに「スポーツ」と言っても健康づくりなどのために「する」、楽しみとして「見る」、マラソン大会など地域のイベントとして「支える」など、取組方法は様々です。

さらに、国際大会などの際にキャンプ地に選定されれば、諸外国の地域と交流や親交が深まったり、国内外から

多数の観光客が来訪し、経済効果が生じたり、地域の認知度が高まることによりコミュニティが活性化などの波及効果も期待できます。

○ 多摩・島しょ地域では2020東京オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ2019を控え、スポーツを活用した連携による地域発展の大きなチャンスが訪れています。

○ テーマの副題にある「スポーツコミッション」とはあまり聞き慣れない言葉かもしれませんが、全国では色々な場面で様々な分野の団体が集まって連携したり、スポーツコミッションとして一体となって活躍している先進的な取組事例があります。

スポーツを活用したまちづくりを進めている多摩・島しょ地域の自治体職員や団体・住民の皆様に、参考やヒントとなる活動や取組をご紹介できると考えています。

シンポジウムに多数お運びいただけますよう、お待ちしております。

(M.N)



とっておきスポット

第34回 八丈町

“ココ”
ご存じ
ですか?

「八丈町」といえば、温泉を連想するかもしれないけど、
今回は「裏見ヶ滝」「八丈富士お鉢巡り散策路」を紹介するよ。



裏見ヶ滝

裏見ヶ滝は、読んで字のとおり、流れ落ちる滝の裏側を望むことができる、大変珍しい場所なんだ。滝の裏側は夏でも涼しく、島内、島外の方に限らず癒しのスポットとして人気を集めているよ。滝のすぐ近くには、水着着用で入浴する無料の温泉施設もあるんだ。

滝までは、裏見ヶ滝散策路入口から歩いて10分ほどで、散策路内では亜熱帯特有の植物を目にすることができるんだよ。

八丈富士お鉢巡り散策路

八丈富士は、円錐形の複式火山なんだ。標高が854mもあって、伊豆諸島の中で最高峰なんだよ。登山口から溶岩で作られた1,280段の階段を上って、100mほど進むと、「お鉢巡り」と呼ばれる散策路があるんだ。

お鉢巡り散策路は、歩いて約60分で周回することができるよ。火口のカルデラを一望できるんだ。天気の良い日には、御蔵島、三宅島も見渡すことができるよ。みなさんもぜひ、ふわっと行ってみて!



[現地案内]

◎八丈島へのアクセス

- 《航路》竹芝桟橋から大型客船で約11時間
- 《空路》羽田空港から約55分

◎裏見ヶ滝へのアクセス

- ・バス停「ザ・ブーン前」から徒歩10分
- ・八丈島空港より車で25分
- ・駐車場あり

[情報・写真提供]

八丈町産業観光課
TEL 04996-2-1125

